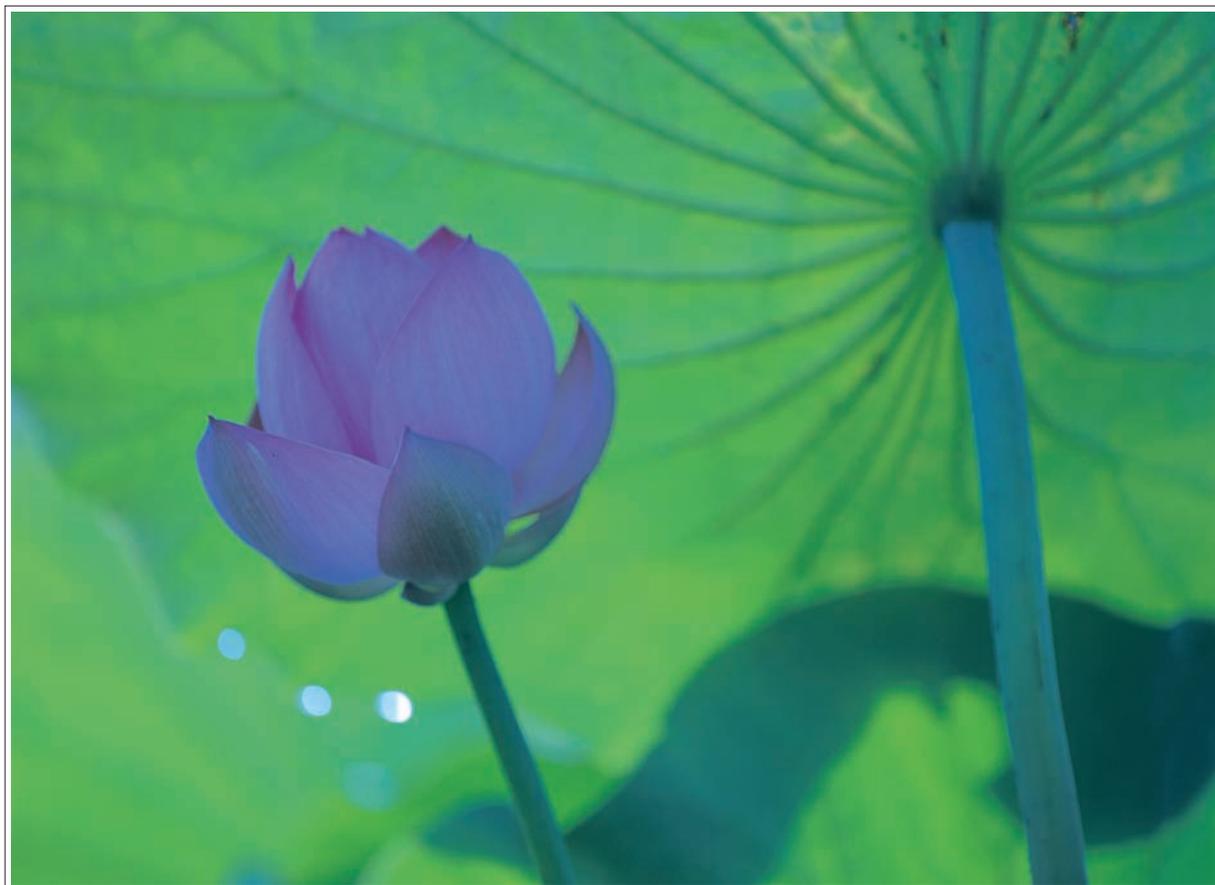


岡 歯 会 報



巻 頭 言

「希望のもてる熱い歯科界を取り戻したい」 <p 1>

訪 問 歯 科 診 療 研 修 会

<p 15>

対 外 広 報

「知りたい聞きたいもも丸くん！」 <p 19>

2010 8 vol.763

岡山県歯科医師会



目次

巻頭言 「希望のもてる熱い歯科界を取り戻したい」 …………… 岡山県歯科医師会浅口支部 支部長 雀部 陽一郎	1
Open the 理事会	2
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (72)	9
社会保険部 第14回 社会保険部検討委員会報告	11
学 術 部 報 告	12
公衆衛生部 はぐくみ岡山・おぎゃっと21 に参加して	13
平成22年 近畿・中国・四国口腔衛生学会報告	14
訪問歯科診療研修会 報告	15
訪問歯科診療 Q & A	17
休館のお知らせ	17
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日 (8月・9月)	16
支部モニター 倉敷支部	18
岡山支部	20
対 外 広 報 「知りたい聞きたい もも丸くん！」DVD配布	19
リレー随筆 『歯科医増、患者減の時代におもうこと』 若林 元 (倉敷支部)	21
学院だより 51期生 (平成23年3月卒業予定者) の求人申込みのお願い	22
第38回産業医学講習会実施要領	23
第13回感染症予防歯科衛生士講習会実施要領	24
平成22年度 感染症予防歯科技工士講習会 実施要領	25
訃報	26
会員異動	26
8月の収納金	26
6月 会の動き	27
8月・9月 本会の予定	28
8月・9月 支部の予定	29
こちら編集室	29

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙写真 「遠い過去」 久米南町
勝・英支部 浅野 征大 先生



「希望のもてる熱い歯科界を取り戻したい」

岡山県歯科医師会 浅口支部

支部長 雀部 陽一郎

今年は格別に暑さが厳しいものと想像していますが、会員の皆様は、お元気にお過ごしでしょうか。この原稿を書いている現在、参院選の真っ只中でございます。西村まさみ候補は、目出度く議員バッジを胸元に付け登院されているものと予測していますが、果たしてそれは実現できたのでしょうか。

それにつきましても、最近の景気の悪さは如何ともしがたいものがありますね。悪いときには悪いなりのビジネスモデルがあるはずなのですが、不勉強なものでしてさっぱり要領を得ません。歯科医療については勉強してきたつもりですが、経営とか税務については全くの素人。税理士さんに丸投げの状態です（汗）。少なくとも、最近数多く案内の来る「経営セミナー」とやら、どれが効果があるのか判断くらいできるようになりたいものです。まあ全部眉唾物の可能性も、なきにしもあらずか（笑）。

敏腕経営者でもなく経済学者でも、ましてや官僚や政治家でもない歯科医師にやれることには限界があると思います。我々のリーダーたる日本歯科医師会の会長職につきましても、元政治家・元厚労省官僚の方をヘッドハンティングして、歯科業界の舵取り・政府との交渉に当たってもらいたいと考えるのは私だけでしょうか。

あと、返す返すも残念なのは、レセプトの電子請求化が厚労省主導で行われたこと。少なくとも、毎月の請求を日本歯科医師会にデジタルデータとして積み上げ、それを分析できる環境を構築しておいて欲しいものです。それを利用して、歯科のある行為を行う際にエビデンスを意識し、患者に対する有用性を科学的統計的に証明し、それにかかるコストを算出し、歯科医院の症例数・売り上げ・患者来院数の動態あたりまで把握し、患者だけではなく歯科医院にもたらす利益規模くらいまでは推測できるようにして欲しいと妄想に浸る今日この頃でございます（笑）。

Open the 総務会

羅針盤

会長 酒井 昭則



「西村まさみ」参議院選挙

会員の皆様のご理解とご支援のお蔭で、初期の目標を達成することができました。

これも会員の皆さんが一丸となって取り組んでくださったお蔭だと、改めてお礼申し上げます。

菅政権は、発足当時に高い支持率を得たにもかかわらず、選挙対策の為に良い結果を得ようとして消費税の議論を持ち出した結果、それを国民に見透かされて大敗を喫してしまいました。

西村さんには初心を忘れることなく歯科界を背負っているという気概を持って、今後さまざまな難しい局面にさらされるとは思いますが、民主党政権の中でより良い歯科界を作る為に活躍していただきたい。

平成22年度 第8回

平成22年6月3日(木)

18:30～20:47

1. 会長挨拶

昨日の西村まさみ後援会に引き続き、本日もご苦勞様でした。

先日の鳩山総理退陣、演説には感服いたしました。守るものが無くなり、開き直った時の人の強さ、本質が見え素晴らしい演説だったと感じました。

2. 報告

〔各部委員会〕

- (1) 常務理事会 5月27日(木)
- (2) 広報部編集委員会 6月2日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 改定後支部講習会【高梁】 5月27日(木)
- (2) 日学歯 公益法人制度改革検討委員会
5月28日(金)
- (3) 支部・本会連絡協議会 5月29日(土)
- (4) 啓発活動事前準備 5月29日(土)
- (5) 岡山県後発医薬品の安全使用のための協議会
5月31日(月)
- (6) 岡山県国民健康保険団体連合会理事会
6月1日(火)
- (7) 歯の衛生週間啓発事業事前録画 6月3日(木)
- (8) 岡山県医療関係機関連絡会議 6月3日(木)
- (9) 岡山県健康推進課と打合せ 6月3日(木)

〔その他〕

- (1) 検死 5月17日(月)

〔西村まさみ後援会報告〕

- (1) 支部訪問（高梁支部） 5月27日(木)
- (2) 支部・後援会連絡協議会 5月29日(土)
- (3) 第2回後援会役員会 6月2日(水)

〔国保報告〕

- (1) 来週より節目検診 支部健診

〔事務局報告〕

- (1) 眠れる歯科衛生士 19件の申込 離職期間短い人 若い人に人気集中

3. 行事予定

本会行事	57件
西村まさみ岡山県後援会	7件
学院行事	14件
国保組合行事	2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 平成22年度岡山県学校保健会第2回理事会並びに表彰審査会の開催と出席依頼について

3名出席

日 時 6月24日(木) 13:30~15:00

場 所 丸の内会館

ご案内 黒住副会長, 平岩理事, 恵谷委員長

- (2) 都道府県歯科医師会学術担当理事連絡協議会の開催と派遣依頼について

毛利理事

日 時 6月30日(水)

13:00~16:30 (予定)

場 所 歯科医師会館

派 遣 1名

提 出 6月18日(金)迄

- (3) 平成22年度第1回「青少年問題を考え、行動する100人委員会」の開催と出席依頼について

東原理事

日 時 7月1日(木) 13:00~15:35

場 所 ピュアリティまきび

提 出 6月11日(金)迄

- (4) 日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会より「社会保険研修会」の開催と講師派遣依頼について

友澤検討委員 承認 伊丹常務は検討

日 時 7月17日(土) 19:30~20:30

場 所 アークホテル岡山

テーマ 「診療報酬点数改正・その他」

講 師 伊丹常務, 友澤検討委員

- (5) 平成22年度第11回中規模県歯科医師会連合会の開催と出席依頼について

酒井会長, 大嶋専務

日 時 8月26日(木) 16:00

懇親会 19:00

場 所 アルカディア市ヶ谷 (私学会館)

提 出 出席者・協議題 7月25日(日)迄

〔検討事項〕

- (1) 本会会館使用申込について

承認

①日 時 8月7日(土) 15:00~18:00

主 催 明海大学歯学部同窓会

5. 閉 会 (池田理事)

今日の視点 (藤井龍平)

執行部では「一歩外へ」の掛け声のもと、多くの会員が「訪問診療」に参加し易い環境を整えるべく、各事業部協力のもと「歯科往診サポートセンター」を9月より立ち上げる予定である。

今回、広報部が主体となって6月4日(金)からの「歯の衛生週間」に合わせて、岡山駅前広場に於いてこの啓発活動を実施するための詳細な報告があった。本会立の衛生専門学院の学生さん達も制服姿や白衣姿で協力していただけるそうで、大々的に展開できそうである。

県歯キャラクターの「もも丸くん」の着ぐるみも当日初お目見えとなるそうで、大いに楽しみである。

<岡山駅前広場・啓発活動時間>

6月4日(金) 午後0:30~2:00

6月6日(日) 午前10:00~11:30

午後0:30~2:00

**平成22年度 第9回
平成22年6月10日(木)
18:30~21:28**

1. 会長挨拶

6月4日(金)、6日(日)の両日、歯の衛生週間啓発事業にご協力いただき、ご苦労様でした。学院の学生さんにはお世話になりました。学生さんにとっても良い社会勉強になったのではないかと思います。

2. 報告**〔各部委員会〕**

- (1) 訪問歯科委員会 6月4日(金)、8日(火)
- (2) 社会保険部検討委員会 6月5日(土)
- (3) 審査委員・検討委員連絡協議会・懇談会
6月5日(土)
- (4) 学術部正・副委員長会 6月8日(火)
- (5) 医療管理部小委員会 6月9日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 歯の衛生週間啓発活動 テレビ放映
6月4日(金)
- (2) 日学歯 公益法人制度改革検討委員会
6月4日(金)
- (3) 歯の衛生週間啓発活動 6月4日(金)、6日(日)
- (4) 歯の健康フェア 6月6日(日)
- (5) 救急蘇生講習会 6月6日(日)
- (6) 歯の健康フェア懇親会 6月6日(日)
- (7) 都道府県歯科医師会地域保健・産業保健・介護保険担当理事連絡協議会 6月9日(水)
- (8) 日歯第1回社会保険委員会 6月9日(水)
- (9) 読売新聞社と面会 6月10日(木)
- (10) 旭総合印刷と打合せ(医療管理)
6月10日(木)
- (11) 西村まさみ後援会報告

〔その他〕

- (1) モスト岡山等との懇談会 6月8日(火)

〔学院報告〕

- (1) 学院見学会 6月5日(土)
- (2) 衛生教育実習【御野幼稚園】 6月9日(水)

〔事務局報告〕

- (1) 眠れる歯科衛生士状況
- (2) 本館駐車場の鍵

3. 行事予定

本会行事	50件
西村まさみ岡山県後援会行事	7件
学院行事	13件
国保組合行事	4件

4. 協議**〔各種依頼事項〕**

- (1) 日本学校歯科医会第77回総会の開催と出席依頼について

酒井会長、藤井副会長

日時 6月23日(水) 13:30

場所 歯科医師会館

案内 酒井会長、藤井副会長

- (2) NPO救命おかもより2010記念講演会および懇親会の開催と出席依頼について

学術対応

日時 6月25日(金) 総会 18:00 講演会 19:00 懇親会 20:00

場所 岡山プラザホテル

- (3) 岡山県医療審議会(医療法人部会)の開催と出席依頼について

酒井会長

日時 7月1日(木) 13:30~14:30

場所 岡山衛生会館

委員 酒井会長

- (4) 岡山県歯科保健対策協議会の開催と出席依頼について

黒住副会長、平岩理事

日時 7月1日(木) 14:00~16:00

場所 三光荘

- 委員 黒住副会長，平岩理事
- (5) 平成22年度第1回岡山県へき地医療支援会議の開催と出席依頼について

藤井副会長

日時 7月8日(木) 14:00~16:00

場所 岡山済生会総合病院

委員 藤井副会長

- (6) 医療法人万成病院創立56周年・社会福祉法人松風会創立14周年記念行事，小林孫兵衛記念医学振興財団第18回研究助成金授与式の開催と出席依頼について

祝電

日時 7月10日(土) 16:30

(受付 16:00)

場所 ホテルオークラ岡山

- (7) 岡山県国民健康保険団体連合会より理事会の開催と出席依頼について

藤井副会長

日時 7月16日(金) 14:00

場所 岡山県国保会館

理事 藤井副会長

- (8) 平成22年度第1回中国・四国地区歯科医師会会長・日歯代議員合同会議の開催と出席依頼について

酒井会長，藤井副会長・・・懇親会は欠席

日時 7月24日(土) 15:00

場所 松山全日空ホテル

※会議終了後，懇親会(17:00)有り

- (9) 岡山市歯科医師会より岡山県警察歯科医会岡山支部講習会の開催と講師派遣依頼について

開催期日の変更を依頼する

日時 7月28日(水) 20:00

場所 本会会館

講師 西田 警察歯科医会専務理事

(損保ジャパンとの懇談会予定)

- (10) 平成22年度公正採用選考人人権啓発推進員研

修会の開催と参加依頼について

事務局対応

日時 7月30日(金) 13:30~16:00

場所 岡山コンベンションセンター

- (11) 山梨県歯科医師会より「歯科医療救護活動」に関する資料提供依頼について

西田常務対応

締切 6月14日(月)

- (12) 岡山県介護保険関連団体協議会より平成22年度会員組織における介護に係る研修計画状況調査への協力依頼について

池田理事対応

締切 6月21日(月)

- (13) 平成22年度「岡山県警察友の会」会費納入依頼について

承認

期限 8月31日(火)

〔検討事項〕

- (1) 日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会より同窓会総会の開催時刻変更について

総決起大会の為の変更 了解

日時 6月19日(土) 19:00 ⇒ 20:45

場所 アークホテル岡山

5. 閉会(毛利理事)

今日の視点(毛利行雄)

6月6日(日)の倉敷支部「歯の健康フェア」の救急蘇生講習会には203名の参加がありました。市民のAEDに対する関心は高く，評判も良かったようです。他の支部でも開催のご要望があれば参りますので，ご一報ください。

あと9ヶ月程の任期となりました。今年度の講演会は，10月31日(日)の日歯生涯研修セミナー・秋季歯科医学大会・中国地区歯科医学大会(併催)，11月21日(日)の本会生涯研修セミナー，来年1月30日(日)の第138回学術集談会です。日々の診療のエビデンスとなり，臨床にすぐに役立つ内容となる

よう学術部では企画しています。講師の先生方の都合上、近い日程となりましたが、御参加の程よろしくお願ひ致します。

平成22年度 第10回
平成22年 6月17日(木)
18:30~20:37

1. 会長挨拶

募金をお願いしていました倉敷市の1歳児 きなちゃんが、残念な事に亡くなりました。慎んで御冥福をお祈り申し上げます。

岡山大学病院社保講習会に百数十名の出席があり、西村まさみさんのお願ひもしてきました。

先生方には6月19日(土)に向けよろしくお願ひします。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 6月10日(木)
- (2) 訪問歯科委員会 6月11日(金)
- (3) 広報・会館合同小委員会 6月14日(月)
- (4) 医療管理小委員会 6月17日(木)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 改定後支部講習会【玉野】 6月12日(土)
- (2) 歯科医師需給問題連絡協議会常任幹事会
6月13日(日)
- (3) 支払基金幹事会 6月14日(月)
- (4) 印刷会社と打合せ(医療管理) 6月15日(火)
- (5) 警察歯科医会ブロック別研修会検死資料作成委員会 6月15日(火)
- (6) 日学歯 常務理事会 6月16日(水)
- (7) 岡大 高柴教授と面会 6月17日(木)

〔西村まさみ後援会報告〕

- (1) 後援会打合せ 6月11日(金)

- (2) 支部訪問(玉野支部) 6月12日(土)
- (3) 第3回後援会役員会 6月15日(火)
- (4) 支部訪問(岡山市歯班別説明会①)
6月16日(水)

〔学院報告〕

- (1) 衛生教育実習 6月17日(木)
【御野小学校】3年生

〔国保報告〕

- (1) 平成22年度監事会 6月12日(土)

〔事務局報告〕

- (1) 江田五月先生来会 6月17日(木)
- (2) 加藤勝信先生来会予定 6月18日(金)
- (3) 眠れる歯科衛生士・・・順次面接中 本日まで、パート3件が就職決定 内1件はケア施設

3. 行事予定

本会行事	50件
西村まさみ岡山県後援会行事	3件
学院行事	12件
国保組合行事	3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 損害保険ジャパンより懇談会の開催と出席依頼について

承 認

日 時 7月28日(水) 19:30
 場 所 「ふく田」
 ご案内 三役, 西田常務

- (2) 岡山市歯科医師会より岡山県警察歯科医会岡山支部講習会の開催と講師派遣依頼について

承 認

日 時 8月4日(水) 20:00

【前回7月28日(水)】

場 所 本会会館
 講 師 西田 警察歯科医会専務理事

- (3) 岡山県健康づくり財団より理事の就任依頼に

ついて

承認

任 期 平成22年 6月30日まで

理 事 酒井会長

〔検討事項〕

- (1) 第57回岡山県学校保健研究大会の開催と参加案内について

公衆衛生対応

日 時 8月5日(木) 10:00~15:40

場 所 倉敷市芸文館 ホール他

(会長挨拶は代理で)

- (2) 第110回都道府県会長会議の開催について
(開催予告)

酒井会長

日 時 8月27日(金) 14:00~17:00

場 所 歯科医師会館 大会議室

- (3) 訪問歯科診療研修会プログラム(案)について

5. 閉 会 (藤井副会長)

今日の視点 (池田泰章)

超高齢化社会になり、要介護認定者は、岡山県の平成21年のデータで約9万人です。20年後には約2倍になると言われています。そして、要介護高齢者の口腔状態は一般高齢者に比べ劣悪な状態が指摘されています。それに伴い、在宅・施設・病院などにおける歯科の役割は、ますます増加してくると思われます。

本会では、本年9月より県歯事務局内に「歯科往診サポートセンター」を開設することになりました。歯科往診に関する相談と歯科医療機関の紹介を行うことで、県民の要望に応えることになりました。県歯では、要介護者のニーズに応えるために多くの先生方に登録歯科医療機関になっていただき、会をあげて在宅歯科医療の推進を行っていきたいと思っています。ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

平成22年度 第11回

平成22年 6月24日(木)

18:30~21:17

1. 会長挨拶

6月19日(土)「西村まさみ総決起大会」、お疲れ様でした。火曜日に大久保会長から「動員人数(632名)は凄かったらしい」と、電話がありました。先生方に知恵を絞って頂き、事前に周到な準備をしたお陰だと感じています。事務局もしっかり対応してくれているので、色々な意味で噛み合っていて、本会の総力が結集されていると感じました。残り2週間強ですが、最後の詰をしなくてはならないと思っています。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 6月17日(木)、23日(水)
(2) 訪問歯科委員会 6月21日(月)、22日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 岡山県老連健康づくり推進委員会
6月18日(金)
(2) おぎゃっと21 6月19日(土)・20日(日)
(3) 日本歯科医療管理学会中国支部第1回役員会
6月19日(土)
(4) 日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会総会
6月19日(土)
(5) 近畿・中国・四国口腔衛生学会 6月20日(日)
(6) 中国地方社会保険医療協議会岡山県部会
6月22日(火)
(7) 日学歯 三役会 6月22日(火)
(8) 日学歯 理事会 6月23日(水)
日学歯 総 会 6月23日(水)
(9) 岡山県学校保健会第2回理事会・表彰審査会
6月24日(木)
(10) 社会保険医療担当者の特定共同指導
6月24日(木)

〔西村まさみ後援会報告〕

従前通り 承認

- (1) 西村まさみ総決起大会 6月19日(土)

試験委員 4名

〔学院報告〕

現任者 藤井副会長, 毛利理事, 小野総一郎,
清水裕雄

- (1) 臨時教務会議 6月18日(金)
(2) 合同歯科検診(1・3年) 6月23日(水)

推薦期限 7月23日(金)

〔国保報告〕

- (4) 岡山県禁煙問題協議会より賛助会費の協力依頼について

- (1) 事務所の電話 内線で繋がっている場合に外線(224-7777)にかかった電話のベルが鳴らない

承認

〔事務局報告〕

〔検討事項〕

- (1) 国保電話 コムパスに見積依頼
(2) 6月30日(水)10時から消防査察 11年ぶり
(3) 眠れる歯科衛生士 常勤3名 パート3名の就業が決定 不採用の理由「面接までの電話連絡の日数」「面接の際の服装」等

- (1) 本会会館使用申込について

いずれも承認

- ①日 時 7月3日(土) 18:00~22:00
主 催 大阪歯科大学 若手の会
②日 時 7月17日(土) 19:00
主 催 すずかけの会

3. 行事予定

本会行事	63件
西村まさみ岡山県後援会行事	2件
学院行事	16件
国保組合行事	5件

5. 閉会(黒住副会長)

今日の視点(横見由貴夫)

本日の理事会では、6月27日に開催予定の“訪問歯科診療研修会”に向けて、スライドの試写をしました。過日ご協力いただいた“訪問歯科診療実態調査”では、訪問歯科診療を“実施している221名56.5%”“機会があれば実施したい77名19.7%”“実施するつもりはない93名23.8%”となっていました。10数年前には、訪問歯科はまだ特別なものであり、一部の先生によって行われていましたが、今ではごく当たり前のものになりつつあることを窺い知ることができます。

しかし、歯科往診について知らない市民も依然として多く、9月に開設予定の“歯科往診サポートセンター”の果たす役割は大きいものと考えます。

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 神奈川歯科大学同窓会岡山県支部より社保講習会の開催と講師派遣依頼について

承認

日 時 7月15日(木) 20:30
場 所 岡山県歯科医師会館
講 師 田頭一晃 先生

(社会保険部検討委員会副委員長)

- (2) 有限責任中間法人日本小児歯科学会より第29回中四国地方会の開催と後援依頼について

後援承認(補助金は過去を調査)

日 時 11月7日(日) 10:00
場 所 岡山県歯科医師会館

- (3) 平成22年度歯科技工士国家試験委員の推薦依頼について

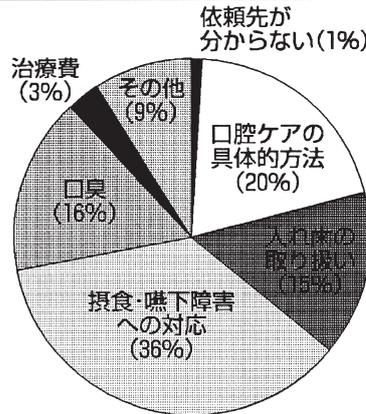
Monthly Dental News Review (72)

平成22年

6月14日(月) ▶ 歯科の患者数 1日当たり17人 本紙が推計

15日(火) ▶ 嚥下障害等の対応課題 岡山県歯がアンケート

歯科往診や口腔ケアで困っていること



平成20年9月の1歯科診療所1日当たり平均の患者数は16・9人、個人は15・3人と推計される。全国の医療施設の分布状況や整備の実態等を明らかにするために厚労省の発表資料を基に財団法人厚生統計協会が4月に発刊した「医療施設調査」から本紙が計算したものである。

高齢者福祉施設の9割は口腔ケアを毎日定期的に行っているが、摂食・嚥下障害への対応や認知症の人の口腔ケアに困っていることが歯科往診と口腔ケアについてのアンケート調査で分かった。岡山県歯科医師会(酒井昭則会長)が県内の特別養護老人ホームやグループホーム、老人保健施設、有料老人ホームなど640施設を対象に郵送で実施したもので、391施設(61・1%)から回答を得た。

17日(木) ▶ 医療・地域連携 医師会とは32道府県歯

日歯調査 看護協会は25道府県歯

患者の安心・安全な医療提供のために医療・地域連携の必要性が叫ばれて久しいが、都道府県の歯科医師会と医師会が連携しているところは32道府県にとどまることが日本歯科医師会の調査で分かった。

都道府県医師会等
関連団体との連携

①医師会②看護協会③ケアマネジャー協会④栄養士会

	①	②	③	④
兵庫	●	●	●	—
岡山	●	●	●	—
鳥取	●	●	●	●
広島	●	●	●	●
島根	—	—	—	—
山口	●	●	●	●
徳島	●	●	●	●
香川	●	●	●	●
愛媛	—	●	—	—
高知	—	—	—	—

2010年6月9日 地域保健・産業保健・介護保険担当理事連絡協議会提出資料 (一部抜粋)

18日(金) ▶ 治療の中断・中止 歯科診療所は半数

保団連が調査 経済的影響の受けやすさを反映

患者の経済的理由から、この半年間で治療を中断または中止する事例が、歯科診療所では半数近くあったことが全国保険医団体連合会(住江憲男会長)の「2010年度受診実態調査」で分かった。歯科診療所の3分の1、病院の4分の1に比べて歯科診療所が多いことについて、同会副会長の宇佐美宏氏は、「歯科は命に直結するわけではないので、医科よりも経済的な影響が強く出る。痛みが治まると受診しない人も少なくない」と指摘する。

24日(木) ▶ 支払基金・3月診療分 歯科は件数、金額とも増加

診療種別支払確定件数及び点数

(22年3月診療分)

診療種別		件数	対前年 同月比	構成 割合	点数	対前年 同月比	構成 割合
総計		千件	%	%	千点	%	%
総計		78,098	103.2	100.0	119,220,478	105.3	100.0
医科	計	44,124	102.2	56.5	84,256,872	104.6	70.7
	入院	819	102.7	1.0	34,870,985	104.3	29.2
	入院外	43,305	102.2	55.4	49,385,887	104.9	41.4
歯科		9,614	104.4	12.3	12,156,927	103.1	10.2
調剤		24,326	104.8	31.1	22,806,679	108.9	19.1
食事・生活療養費		714	101.4	0.9	—	—	—
訪問看護療養費		35	115.7	0.0	—	—	—

(注) 件数の総計は、食事・生活療養費を除く数値。点数の総計は、食事・生活療養費、訪問看護療養費を除く数値。社会保険診療報酬支払基金の統計月報を基に本紙で集計したもの。

7月1日(木) ▶ 唾液検査で口腔がん発見 慶大先端生命研らが共同研究

唾液検査で特定の54物質を分析すると、80%という高精度で口腔がんを見分けられることが、慶応義塾大学先端生命科学研究所とカリフォルニア大学ロサンゼルス校歯学部との共同研究で明らかになった。

（略） 慶大の曾我朋義教授らが開発した「キャピラリー電気泳動質量分析計（CE-MS）」を用いた結果、検出された約500種類の代謝物のうち、54物質にがん患者と健康者の間で有意差があることが判明。

54物質を分析することで、口腔がんが80%、乳がんが95%、すい臓がんが99%と、高精度で見分けられることが明らかになった。

6日(火) ▶ 健康増進計画 自治体の3分の1が明示

にフッ化物洗口

NPOフッ素推進会議等が共同調査

都道府県と政令指定都市、中核市、保健所政令市、特別区合わせた136自治体で、健康増進計画は全自治体が策定しているが、同計画にフッ化物洗口を明示しているのは33%に留まる。NPO法人日本むし歯予防フッ素推進会議とWHO口腔保健協力センター、財団法人8020推進財団が共同調査したもので、フッ化物の歯面塗布や配合歯磨剤の割合に比べると低率で約半分となっている。

都道府県・保健所設置市別の健康増進計画におけるフッ化物応用策定状況

自治体	健康増進計画でのフッ化物 応用策定がある	フッ化物 歯面塗布 記載がある	フッ化物 配合歯磨剤 記載がある	フッ化物 洗口 記載がある
都道府県 (47)	85.1 (40)	76.6 (36)	61.7 (29)	55.3 (26)
政令指定都市 (18)	88.9 (16)	83.3 (15)	66.7 (12)	33.3 (6)
中核市 (41)	68.3 (28)	43.9 (18)	48.8 (20)	24.4 (10)
保健所政令市 (7)	57.1 (4)	28.6 (2)	14.3 (1)	14.3 (1)
特別区 (23)	73.9 (17)	43.5 (10)	52.2 (12)	8.7 (2)
合計 (136)	77.2 (105)	59.6 (81)	53.7 (73)	33.1 (45)

(単位:%、カッコ内は自治体数)

第14回 社会保険部検討委員会報告

平成22年6月5日(土) 15:00~17:00

1. 報 告

- 1) 5月新入会員 正会員4名
- 2) 改定後 支部講習会 県下19支部
- 3) 「記載要領」作成小委員会 5月12日(水)・5月25日(火)
- 4) 支払基金幹事会 5月17日(月) 酒井会長
 平成22年3月診療分
 ・前年同月対比 支払額：101.5% 件数：102.0%
 ・前月対比 支払額：112.8% 件数：112.7%
 平成22年1月診療分レセプト1件当りの平均点数
 ・本人 岡山県 1,270.2点 全国平均 1,272.9点
 ・家族 岡山県 1,021.4点 全国平均 1,047.0点
- 5) 中国四国厚生局岡山事務所と協議会 5月20日(木) 17:00
 酒井会長, 藤井副会長, 黒住副会長, 大嶋専務理事,
 伊丹常務理事, 小林理事, 西岡理事
- 6) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会 5月25日(火) 13:30 伊丹常務理事
 新規指定医療機関 4 医療機関
- 7) 平成22年度6月保険医療関係機関連絡会議 6月3日(木) 14:00
 伊丹常務理事, 小林理事, 西岡理事
- 8) 社保相談窓口報告
- 9) 国保審査委員会報告(岡山県歯科保険医療費)
 平成22年1月診療分レセプト1件当りの平均点数
 ・岡山県 国保 1,311.7点 後期高齢者 1,497.7点
 ・前年同月対比 国保 98.5% 後期高齢者 98.7%

2. 行事予定

- 1) 平成22年度 第1回 審査委員・検討委員連絡協議会
 6月5日(土) 17:00
- 2) 日本歯科医師会 第1回 社会保険委員会 6月9日(水) 15:00 日歯 伊丹 常務理事
- 3) 「改定後 支部講習会」玉野支部 6月12日(土) 18:00

- 4) 第15回 検討委員会 7月3日(土) 16:00
- 5) 平成22年度 社会保険指導者研修会 10月5日(火) 10:30 日本教育会館

3. 協 議

- 1) 「平成22年第1回 審査委員・検討委員連絡協議会」提出協議題について
- 2) 5月「改定後 支部講習会」Q&Aについて
- 3) 今後の事業について

検討委員会終了後、平成22年度第1回審査委員・検討委員連絡協議会が開催された。平成22年4月の診療報酬改定について種々の検討を行い、後日本会および検討委員会より会員の先生方に伝達することとなった。

学 術 部

報 告

学 術 部

◎第3回正副委員長会

6月8日(火)

1. 歯の衛生週間イベント報告, 倉敷支部歯の健康フェア反省
2. 救急薬品斡旋, 救急処置セミナー, フォーチャート, 写真撮影
3. 救急備品メンテナンスについて
4. 図書の書評 Book Review, 往診・口腔ケアの図書購入
5. 図書宅配貸出しの方法・申請書の検討

◎NPO法人救命おかやま2010記念講演会, 懇親会 (岡山プラザホテル)

(毛利, 竹林, 定兼, 矢尾)

6月25日(金)

◎訪問歯科診療研修会, 出張図書

(毛利, 居樹, 三海)

6月27日(日)

◎都道府県歯科医師会学術担当理事連絡協議会

(毛利)

6月30日(水)

はぐくみ岡山・おぎゃっと21 に参加して

岡山県と岡山市，そして山陽新聞社主催の子育て支援事業である「はぐくみ岡山・おぎゃっと21」が，平成22年6月19日(土)，20日(日)の2日間にわたってコンベックス岡山にて行われました。

本イベントは，各団体がそれぞれの視点から乳幼児連れの若い両親や家族に対して子育てに対する情報や様々なサービスを提供，実践するもので，岡山県歯科医師会も岡山県歯科衛生士会とともに両日参加いたしました。

当日は「RDテスト」，「歯科相談」，「ブラッシング指導」，「母子保健に関するパネル展示」，「乳児・幼児の虫歯予防，6歳臼歯を守るためのパンフレット配布」等を行いました。中でも「RDテスト」は準備した数が足りなくなるほど人気が高く，皆さんの口腔衛生に対する関心の高さを伺うことができたのと同時に，若い両親が大変熱心だったのが印象的でした。「ブラッシング指導」では，乳幼児を持つ母親に対してブラッシング法のみならず，親子で楽しく歯みがきをする雰囲気作りや日常の食習慣などの様々な内容がデモを行いながら説明され，参加者は熱心に聞き入っていました。「歯科相談」では，歯の萌出時期や歯並び，かみ合わせに関するものが多かったようですが，我々にとっては何でもないようなことを若い両親は心配しているのを改めて知り，その不安を解消させるためには更なる積極的な広報活動が必要であるとも感じました。また，県歯イメージキャラクター「もも丸くん」のシールが人気で，「もも丸ファミリー」の幟も広い会場によく目立ち好評でした。

今後もこのようなイベントに参加し，口腔の大切さをアピールする事で県民の口腔衛生の意識を向上させる一翼を担うことができると考えます。

尚，「おぎゃっと21」今後の開催予定は，9月4日(土)アルネ津山，9月25日(土)イオンモール倉敷，10月10日(日)真庭市勝山文化センターとなっています。

(副委員長 山本忠浩)



平成22年 近畿・中国・四国口腔衛生学会報告

平成22年6月20日(日)、島根県松江市サンラポーむらくもにおいて島根県歯科医師会の担当にて、「第21回近畿・中国・四国口腔衛生学会総会」が開催された。岡山県歯科医師会から公衆衛生部の平岩理事、恵谷、黒木の両委員長が参加。

今回の学会のメインは、都道府県における口腔保健条例についての報告、協議であった。まず日本歯科医師会の池主憲夫常務理事から日本歯科医師会の口腔保健法への対応の経緯、法の根拠における医科と歯科の検診等の差異、全国都道府県条例制定状況の説明等が行われた。現在まで全国で条例が制定されている都道府県は、新潟、北海道、長崎、静岡、島根、千葉、岐阜、愛知の8道県であり、議会提出中が5県、行政と折衝中が8県、県歯内部で検討中が9県、又、検討対応している県が4県とのことで多くの地域で口腔保健条例の作成を目指しているとのことであった。

この中で、全国に先立って歯科保健に関する条例である新潟県歯科保健推進条例を制定（平成20年）した新潟県の新潟県監査委員（前新潟県福祉保健部長）の石上和男先生が、「地域歯科保健を一層推進するために」という演題で講演された。1歳半・3歳児虫歯有病率、12歳児一人平均虫歯数の推移、小・中・高校生の虫歯有病率の推移等、新潟県のフッ素洗口を中心とした歯科保健対策の歴史と比較しながらの説明があった。また、条例作成に至った経緯として、生涯にわたる歯科保健対策を総合的に進めるための一貫した法的基盤が弱い、地域間の取り組み格差による、県民の健康格差の解消を図る必要があるなど、これらの問題を解消するためには行政（県・市町村）が歯科保健対策を確実に進める必要がある、第一義的な実施主体である市町村の取り組みの促進や歯科医師会等の支援団体との一致した推進体制の構築が必要であり、このことを実効するためには、やはり条例が必要になるということであった。

平成21年に「歯・口腔の健康づくり推進条例」を制定した長崎県の県歯科医師会専務理事田川明先生の講演の中においても条例制定の経緯等の説明があり、条例制定前と制定後の行政の歯科保健対策の取り組みの違いを述べられていた。

平成22年3月に「歯と口腔の健康を守る8020推進条例」を制定した島根県の島根県難病支援G課長梶浦靖二先生の講演では条例制定の過程のなかで、総論としては理念型条例か具体的施策を盛り込んだ条例か、また各論としてフッ化物応用と市町村の役割の規定をどうするか等が歯科医師会と県議との論点になったとのことであった。

講演後のシンポジウムでは地域の実態にあわせた歯科保健推進条例を策定することにより、地域住民の口腔の健康を維持し歯牙の喪失を防止することができる。またそれによって歯科医師が主として係わる対象としての歯牙が増加し、歯科医師がより活躍する機会が増加するのではということであった。尚、平成23年度は徳島大学、平成24年度は滋賀県歯科医師会、平成25年度は岡山大学で行われることが決まった。

(委員長 黒木祐二)

訪問歯科診療研修会 報告



平成22年6月27日(日)、県歯会館 5階 大ホールにて上記研修会が開催された。

210名以上の先生方が出席し、熱心に聴講された。司会進行は黒住正三 副会長にて行われ、最初に酒井昭則 会長からこの研修会にかける挨拶があった。

第1研修は“歯科往診サポートセンターへの登録・システムの解説”と題し平岩 弘 理事が講演された。「今、なぜ、訪問歯科診療？」について豊富なデータを基に説明された。岡山県下の要介護認定者は年々増加し、訪問歯科診療対象者は20年後には2倍になる。そして通院できなくなった多くの人は、元気な時にかかっていた先生（かかりつけ歯科医）に往診してもらいたいと思っている。全国調査の結果、もっとも頻度の高い処置は義歯関連である。誤嚥性肺炎の増加にともない、口腔ケアの重要性も増してきている。これらの問題に対応する目的で、県歯事務局内に歯科往診サポートセンターを本年9月に開設する。それを核とした在宅歯科医療の推進のための歯科往診ネットワーク、登録歯科医療機関の募集について詳細な解説があった。

第2研修は“始めよう!! 訪問歯科診療『簡単・便利な器具の紹介と使用法について』”と題し大嶋敏秀 専務理事が講演された。訪問診療の基本指針、診療所と現場の違い、電話で確認しておくこと、訪問診療の留意点、訪問場所による請求方法などについて説明された。そして、当日配布したマニュアル



（冊子）の内容に沿ってより詳細な説明があった。その後、実際例の5つのケースプレゼンテーションが行われた後に、① 治療姿勢は誤嚥防止のため座位がよい ② 現在使用している義歯の修正に努める ③ 歯牙の切削はエンジンの範囲に留める ④ 抜歯などの観血処置は避ける ⑤ 感染予防に注意する ⑥ 患者の負担を考慮し、訪問時間を減らして、訪問回数を増やす。以上6項目のまとめがあった。

第3研修は“訪問歯科診療における保険請求『はじめの一步』編”と題し、西岡宏樹 理事が講演された。最初に一般歯科診療との違いについて、訪問歯科診療の算定の仕方、点数について説明された。そして、実際の算定例2つについてカルテ、レセプトの記入の仕方、診療室との点数の違いについて詳細な解説があり、「ちょっと大変だけど訪問歯科診療をやってみませんか、是非この機会に訪問歯科診療を始めましょう!!」と結ばれた。

その後、会場からの活発な質疑応答が行われ、最後に藤井龍平 副会長から研修会のまとめがあり、閉会した。

積極的に訪問歯科診療を行っている先生にとっては物足りない内容であったかもしれないが、今まで行ったことがない先生、行ったことはあるがあまり積極的でなかった先生にとっては、希望や目標となり、とても有意義な内容だったのではないだろうか。これから益々高齢化が進み、我々歯科界にとって訪問歯科診療はもっと取り組まなければいけない分野だと思う。今回、ハワイエでは、実際に訪問歯科診療を行っている先生の基本セット、義歯関連機材、口腔ケアセットなどを展示した。また、材料商組合による技工用エンジン関係、口腔ケア関係の展示、出張図書で訪問歯科診療関係の図書、ビデオ、DVDの展示、貸出も行われた。研修会後も多くの先生方が、日頃あまり接することがない訪問の器具、器材を手に取り熱心に見、積極的に質問をする姿が印象的だった。

今回は、訪問歯科診療を行ったことのない先生の「はじめの一步」としての研修会でした。寝たきり高齢者はますます増加します。そして、その方はかかりつけ歯科医を希望しています。社会の要望です。会員全員で登録歯科医療機関になり、頑張っって一步外へ行こうではありませんか。今回の研修会もビデオ撮影をして、DVDを作成して貸し出しを行っているので、活用していただきたいと思います。

(理事 池田泰章)



お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○印 開館予定
×印 閉館予定

8月	1日(日)	8日(日)	13日(金)~15日(日)	22日(日)	29日(日)
	○	○	×	○	○
	10:00~16:00	10:00~16:00		10:00~16:00	10:00~16:00
9月	5日(日)・6日(月)	12日(日)	19日(日)・20日(月・祝)	23日(木・祝)	26日(日)
	×	○	×	×	○
		10:00~16:00			10:00~15:00

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

訪問歯科診療 Q & A

Q1 訪問診療の依頼があって何日以内に行ったらいいのでしょうか？

A1 緊急性の有無などによりケースバイケースですが、なるべく早く訪問してください。迅速な対応が、信頼感にもつながります。訪問診療を行う時間帯としては、通常の診療の合間、例えば昼休みや診療終了後に行う場合が多いようです。最初はなるべく先生のご負担にならない形で行っていただければよいと思います。

Q2 訪問診療を成功させるコツがあったら教えてください？

A2 高齢者に対する基本的な姿勢は、尊敬の念をいただきつつ、愛情をもって接することです。次に、体調や気分配慮し、患者さんのペースにあわせて、予定していた内容と違ってても決して無理をしないことが大事です。治療前には少し世間話でもして、患者さんの体調をつかむことも必要でしょう。いずれにしても、患者さんとそのご家族との信頼関係が築けるかどうか訪問診療を成功させるポイントとなります。

また、患者さんを支える輪のなかで、医療福祉関係者とうまく連携をとることも大変重要です。

Q3 医院経営にとって訪問診療はプラスになるのでしょうか？

A2 歯科医師1人で診療している診療所では、訪問に行く時間は大きな問題です。訪問に出かけている間は診療所を閉めなくてはなりません。訪問診療件数によっても違うと思いますが、訪問曜日や時間帯を決めるなど、訪問しやすい環境を整えることが大切です。現在、診療報酬的には、診療所を閉めて訪問診療に何うには厳しい現実もありますが、高齢者の現在歯数も増加し、現在の保健医療計画の中で施策的に、在宅の占める割合は年々大きくなっていくと思われまます。そこに大きなニーズが生じることは、想像に難くありません。

* 休館のお知らせ *

夏季休暇

期 間 8月13日(金)～15日(日)

本会事務局・本会学院・国保組合 レクリエーション

期 間 9月5日(日)～6日(月)

上記期間中、本会会館を休館させていただきます。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承くださいませようお願い致します。

倉敷支部

第34回歯の健康フェア開催報告

平成22年6月6日(日)、会場を新たに「くらしき健康福祉プラザ」に変更し「第34回歯の健康フェア」を開催しました。今回は新しい企画のコーナーも多く、終日2,633人の来場者で賑わいました。

午前中の講演会ではフーズ&ヘルス研究所代表の幕内秀夫先生が「じょうぶな子どもを作る基本食」と題して講演し、砂糖や油の多い現代の子どもの食事の問題点について指摘され、その改善は簡単であることをユーモアある語り口でお話いただきました。



今回フェアの企画で一番力を入れたのは、噛むことを啓発するためにキャラクター化したニューヒーロー「カムンジャー」の誕生です。当会の企画を市の食育推進協議会を通じてくらしき作陽大学に協力を依頼し、食文化学部と共同で脚本をつくり、当日こども教育学部劇団「パレット」の学生が「なんでもカムンジャーショー」として演じ、一部・二部とも会場はほぼ満席でした。サイ

キンマンとカムンジャーの白熱した戦いに会場の子どもたちから「頑張れー」の声援が飛んでいました。カムンジャー誕生は、歯科医師会と大学という地域連携で食育をアピールする取り組みのひとつであり、今後もカムンジャーの活躍の場を広げていきたいと思えます。

また、今回からキッズニアを模した「歯科医院お仕事体験」のコーナーを新設。募集間もなく満員となる人気。当日は白衣を着たちびっ子ドクターが印象採得やレジ充填に真剣な表情で取り組んでいました。

例年の体験・展示コーナーは体育館で開催。色とりどりの風船で飾られた会場に、RDテスト、サリバスター、口輪筋測定など検査コーナーや豆つかみ、健康クイズ等景品がもらえるコーナーなどの人気コーナーには行列ができていました。そのほか県歯の協力のもと3年目となるAEDを使った救急蘇生講習会も開催し、家族連れで人気でした。予防コーナーは昨年よりフッ素塗布から洗口体験に変え、参加者は少なくなりましたが講話も含めゆっくり来場者と話をする余裕も出てきました。

新企画のフェアは来場者のアンケート結果からもおおむね成功であったと感じています。今後は今回の結果を踏まえ、



体育館



RDテスト



救急蘇生コーナー



歯医者さん体験

会員の負担を出来るだけ少なくしながら，市民にさらに認知されるよう努力をしていきたいと思ひます。

(倉敷歯科医師会理事 柴田 宏)

第34回 歯の健康フェア来場者数

講演会	150		
カムンジャーショー	280		
	260		
体育館	1569		
予防コーナー	午前 75	うちフッ素洗口	70
	午後 64	〃	59
救急蘇生	203		
お仕事体験	36		
計	2637		

対外広報

広報部では、「知りたい聞きたい もも丸くん！」と題し，平成21年7月20日に前編，11月8日(月)に後編をテレビせとうちで放映したものを1枚のDVDにまとめました。

このDVDは，岡山県推薦作品として教育庁保健体育課を通じ，各市町村教育委員会より，県内の幼稚園(303園)，小学校(427校)を対象に配布して頂きました。

また，県内保育園(66園)と各支部の支部長には，本会より配布いたしましたのでご報告いたします。

尚，学校歯科医として活動されている先生には，是非ともDVDを活用し，子供の歯の健康にお役立てくだされば幸甚です。



岡山支部

第197回学術臨床放談会のご案内

岡山市歯科医師会では、東京再生医療センター副所長 安田 登 先生をお招きして下記の通り学術臨床放談会を企画いたしましたのでご案内申し上げます。

安田先生は東京医科歯科大学で接着や象牙質の保護の研究を中心に保存修復に携われ、レジン系セメント材や、知覚過敏症の治療薬の開発にも参加されました。日常の診療に直結したお話が聞けると思っています。お忙しいとは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数の先生方のご参加をお待ち致しております。

岡山市歯科医師会 研修企画委員会

日 時：平成22年 9 月18日(土) 19：00～21：30

場 所：岡山県歯科医師会館 5階大ホール

演 題：「〇〇で患者の信頼を勝ち取る方法」

(〇〇には何が入ると思いますか?)

講 師： 東京再生医療センター

副所長 安田 登 先生

講演要旨

周知のように歯科臨床は再生力のない組織を対象としている。「むし歯は治らない」、そして「治せない病気」と理解した方がよい。そうならば、まずはむし歯にならないこと、具体的に言えば象牙質以下の生体内部を保護しているエナメル質を失わないことが大切である。それでも臨床ではエナメル質がすでに失われた症例に多く遭遇する。その場合にはエナメル質に代わる何かで外来刺激を遮断しなくてはならないが、樹脂含浸層による人工エナメル質の概念は、むし歯を治癒に導くための重要なキーワードとなる。現在、歯科は過当競争の真只中にあり、勝ち組・負け組の言葉に示されるように市場経済の波に呑み込まれ、患者の争奪戦のごとき状況が展開されている。それが歯科医療本来の姿を失い患者の信頼を失いつつあることも確かである。どのようにしたら患者の信頼を回復することができるか、長年携わってきた接着歯学を通して明日からの歯科臨床を改めて考えてみたい。

『歯科医増，患者減の時代におもふこと』

倉敷支部 若林 元

歯科医増，患者減が叫ばれるようになって久しい。歯科界の現状がぬるま湯でないことは，我々歯科医療従事者のみならず，今やワーキングプアという言葉とともに国民にまで知れ渡りつつあることから伺いしれよう。それを嗅ぎつけてか，他業種から診療所には毎日のように，ファックスやDMで他の歯科医院との差別化を図るべくいろいろな情報が届けられている。歯科医業はサービス業に分類されているからか，これらの内容によると，これからの歯科医院は，客室乗務員やホテルのような接客対応や快適な歯科医院作りをし，そしてデンタルコーディネーターという人を育て，快適な空間で自費の補綴物をすすめていかないと生き残りは難しいとある…。実際患者さんや初診の問い合わせからも，最近以下のような声をたくさん聞くようになってきた。

「最近是最先端治療のインプラントという人工の歯ができたから，歯がダメになっても安心ですね」

「これからは治療より予防が大切なんですね」

「歯を白くする器械はありますか？」

「虫歯は削らずに特殊な薬で治ると聞きましたが，やられていますか？」

「パーフェクトペリオはありますか？」

「虫歯の治療に金属を使うのはおじいさん歯医者で，プラスチックを詰めるのが最新の治療なんですね」

「歯並びが悪いと頭が悪くなると聞きましたが，本当ですか？」

「顎が痛いのは噛み合わせが悪いからだと言ったテレビでみましたが…」

「オーラルスパとかオーラルリフレクソロジーなどのデンタルエステをやってみたいんですけど」

などなど…。このような質問の多くは，テレビで歯科関連の話題を放映していたり，新聞の健康欄に掲載されたもので，あらためてマスコミの影響力はすごいものだと感心してしまう。

しかし，このような最先端の歯科治療と称されるものや，エステティシャンのような医療とはかけ離れた過剰な患者サービスは，真の国民目線，患者目線をとらえていないように思えてならないのは，私だけであろうか…。

次回は 逸見浩史 先生（倉敷支部）をご紹介します。

51期生（平成23年3月卒業予定者）の求人申込みのお願い

51期生（平成23年3月卒業予定）55名の就職活動は本年10月より開始いたします。求人をご希望の会員の先生は、9月24日(金)までに学院にその旨をご連絡ください。ご連絡を頂いた後、所定の「求人票」を送付しますので、必要事項を記入の上、ご返送ください。

尚、本学院における就職活動は、無料就職紹介事業（厚生労働省）に基づいています。

◇求人に関する連絡・問合せ先

岡山高等歯科衛生専門学校 担当：粕井，奥山

電 話 086-223-0202

F A X 086-233-4363

◇出身地別学生数

出身地	岡山市	倉敷市	玉野市	津山市	真庭市	赤磐市	和气郡	備前市	瀬戸内市	総社市	高梁市	笠岡市	勝田郡	久米郡	加賀郡	新見市	県外	合計
人数	23	7	1	1	1	2	2	1	4	2	2	1	1	1	1	1	4	55

[追 記]

◎学生への求人票の開示は10月初旬を予定しています。

◎学生が就職希望を申し出た医療機関には、学院より見学、面接等の日程についてご相談をさせていただきます。

◎学生の面接に際して、次の事項に対し、ご配慮下さるようお願いいたします。

1. 学生が貴医院からご提出頂いた「求人票」のコピーを持参します。面接時、その内容について具体的にご説明下さい。
2. 貴医院の就業規則や労働条件（勤務時間等）を明記した印刷物がございましたら、ご提示の上、具体的にご説明下さい。
3. 面接終了後、当該学生の採否を早急に学院までご連絡下さい。

◎求人申込みを頂きましたが、学生の都合等により希望に添えかねることもありますので、予めご了承下さい。尚、この場合には、2月下旬までにその旨をご連絡いたします。

◎「求人票」のご提出後、求人の必要が無くなった場合はお早めにご連絡下さい。

第38回産業医学講習会実施要領

1. 目的 最近における職域の健康管理の問題は、非常に広範かつ多様化の様相を呈しており、そのため産業保健活動は地域医療活動の中核として益々重要なものとなってきている。これに対応し、産業医学の新知見の修得と産業衛生の普及・向上を図ることを目的に実施する。
2. 主催 日本歯科医師会
3. 協賛 厚生労働省
4. 後援 中央労働災害防止協会、産業医学振興財団、日本産業衛生学会
5. 期日 平成22年9月2日(木)～9月4日(土)
6. 場所 日本歯科医師会会議室（東京都千代田区九段北 4-1-20）
7. 対象 歯科医師で、この講習会を初めて受講するものに限る。ただし、再受講者であっても会場・申込み数に余裕のある場合は、この限りでない。
9. 受講料 日本歯科医師会会員無料、日本歯科医師会未入会者は5,000円とする。
受講料は、事前に日本歯科医師会の指定口座に振り込むものとし、受講手続き完了後は受講を辞退されても受講料は返金しない。振込手数料は申込者負担とする。
振込先銀行口座：三菱東京UFJ銀行市ヶ谷支店
普通預金 0050119 (社)日本歯科医師会
10. 申込方法 日本歯科医師会会員である受講希望者は、8月6日(金)までに、所定の用紙により日本歯科医師会・地域保健課（〒102-0073 千代田区九段北 4-1-20, TEL 03-3262-9211, FAX 03-3262-9885, Eメール：chisanpo-nisshi@jda.or.jp）に直接申込み下さい。受付後、受講票を送付いたしますので、講習会当日に必ず持参下さい。
11. 修了証 3日間受講した方には、講習会終了後に修了証が交付され、労働衛生コンサルタント第1次試験（筆記）全部免除の資格が得られます。
12. その他 ①当日は筆記用具をご用意の上、ご来場下さい。
②労働衛生コンサルタント試験受験予定者のために別途参考資料をセット販売いたします。ご希望の方は30,000円（予定）を当日ご用意下さい。
また、各種関係書籍も別途販売予定です。

* 申込希望者は岡山県歯科医師会事務局までお知らせ下さい。
申込用紙、講習内容等をお渡しします。(TEL 086-224-1255)

第13回感染症予防歯科衛生士講習会実施要領

1 目的

歯科衛生士を対象に、H I V等の感染症予防講習を行うことにより、感染を防ぎ、患者が安心して受けられる歯科保健医療の提供を図ることを目的とする。

2 実施の主体

厚生労働省委託、日本歯科医師会・日本歯科衛生士会共催

3 対象

業務に従事している歯科衛生士

4 開催日時

平成22年9月12日(日) 午前9時30分～午後3時10分

5 会場

熊本県歯科医師会館 〒860-0863 熊本市坪井2-4-15

6 研修科目・講師・日程

時 間	研 修 内 容
9:30～9:40	開 会
9:45～11:00	歯科診療所における医療安全管理体制について 厚生労働省医政局 歯科保健課 歯科医師臨床研修専門官 林田 浩一 先生
11:10～12:40	最新の感染症事情 山形大学医学部附属病院検査部 副部長・准教授 感染制御部 副部長 森兼 啓太 先生
12:40～13:30	(昼食・休憩)
13:30～15:00	院内の感染予防管理について 東京医科歯科大学大学院口腔機能育成学 教授 高木 裕三 先生
15:00～15:10	閉 会

7 定 員 150名

8 受講手続

申し込み先 〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19

(社)日本歯科衛生士会感染症予防歯科衛生士講習会係

申し込み方法

次の事項を記入のうえ、封書にてお申し込みください。

・氏名 ・住所 自宅(〒), (TEL) 勤務先名称(〒), (TEL)

・日本歯科衛生士会 会員番号 ・80円切手を貼付し、宛先を記入した返信用封筒を同封

受付期間

8月5日(木)消印より、8月16日(月)消印まで。ただし、定員になり次第締切ります。

9 受講料 無 料

10 受講証

受講証を印刷して送付しますので、講習当日は必ず持参し、受付に提示して受講の確認(印)を受けてください。

なお、会員の方は会員証(平成22年度ピンク色)をご持参ください。

11 修了証書の授与

講習を修了した者に対し、修了証書を授与します。

12 宿泊等

開催地の宿泊の斡旋等は一切行いませんので、受講者自身が手配してください。

13 受講申込の取消

受講申込後、何らかの事情で欠席する場合は、順次他の者に受講の機会を与えますので、その旨を必ず日本歯科衛生士会(電話 03-3209-8020)までご連絡ください。

平成22年度 感染症予防歯科技工士講習会 実施要領

1. 目的

歯科技工士を対象に、微生物の基本的知識を共有させ、歯科技工過程の周辺における感染症予防の講習を行うことにより、院内感染を予防し、歯科保健医療の提供を図ることを目的とする。

2. 実施の主体

厚生労働省委託、日本歯科医師会・日本歯科技工士会共催

3. 対象

業務に従事している歯科技工士

4. 研修テーマ「歯科技工と感染症対策」

●使用テキスト；「歯科技工士のための感染知識と対策例」

監修 東京歯科大学客員教授 ……池田正一 先生（厚生労働省エイズ対策研究事業分担研究者）

構成 1. 病原微生物の基礎知識 ……奥田克爾 先生（東京歯科大学名誉教授 微生物学）

2. 歯科技工室の感染対策例 ……大西正和（日技認定講師・日本銀行大阪支店歯科）

3. 歯科技工所の感染対策例 ……下澤正樹（日技認定講師・札幌市開業）

4. 比較的入手しやすい、消毒・洗浄の薬剤とその概要 …… 福間正泰（枚方市勤務）

●予定講師；

・主講師；東京歯科大学名誉教授 奥田 克爾 先生

1. 世界の感染症事情；ウイルス，細菌という敵のことについて知る。

2. 口の中に潜伏する全身の健康破綻に関与する細菌達。

3. 口腔内の細菌は、会話しながら頑固な集団になって、私たちの免疫や消毒薬に抵抗するバイオフィルムとなる。

4. デンチャープラークは、高齢者の肺炎をおこす。

5. 歯科医師，歯科衛生士，歯科技工士全員に求められる口腔内感染症予防に基づく健康促進。

6. 感染予防は、患者のため，私たち医療人のため。

・対応手法例示講師；大西正和（日本銀行大阪支店歯科）もしくは下澤正樹（札幌市開業）

5. 開催日・開催地及び講師

	開催地	日 時	会 場	主講師	講 師
1	大分県 大分市	平成22年 8月29日(日) 9:30~13:30	大分県歯科医師会館	奥田克爾先生	大西 正和
2	奈良県 生駒郡	平成22年10月 3日(日) 13:00~16:00	いかるがホール	奥田克爾先生	大西 正和
3	東京都 豊島区	平成22年10月24日(日) 13:00~16:00	東京都歯科技工士会館	奥田克爾先生	大西 正和
4	鳥取県 鳥取市	平成22年11月14日(日) 13:00~17:00	さざんか会館	奥田克爾先生	下澤 正樹
5	鹿児島県 鹿児島市	平成22年11月21日(日) 10:30~15:00	鹿児島県歯科医師会館	奥田克爾先生	大西 正和

6. 日 程 講義時間 180分（その外は開催県技の日程による）

7. 定 員 開催都道府県技は、より多くの受講者が見込めるよう努める。

8. 受講手続 開催都道府県技にて行う。

9. 受講料 無料

10. 修了証書の授与

講習を修了した者に対し修了証書を授与します。（後日送達）

11. その他 開催都道府県技では会場手配実務等一切を担当する。



訃

報



故 赤澤 莊三 先生

満 71才（平成22年 7月 3日ご逝去）

倉敷市福島690-2

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

6月末日現在 正会員数1,049名

◎新入会員

田村 彰規 正会員 P40 玉島支部



[診] たむら歯科クリニック

〒713-8103

倉敷市玉島乙島6712-5

TEL (086) 522-8241

FAX (086) 522-8241

◎退会

赤澤 莊三 正会員 P30 倉敷支部

(P = 会員名簿のページ)

8月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保、国保 5月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を社保分から控除）

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割、均等割保険料調定額
 (2) 収入割保険料（平成21年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金拠出金（9月分）
 (2) 福祉共済負担金（9月分） 8,500円

6月 会の動き

- | | | | |
|-----|---|-----|--|
| 1日 | 岡山県国民健康保険団体連合会理事会 | 16日 | 日学歯 常務理事会 |
| 2日 | 編集委員会 | 17日 | 理事会 |
| 3日 | 理事会
歯の衛生週間啓発事業事前録画
岡山県医療関係機関連絡会議
岡山県健康推進課と打合せ | | 編集委員会
医療管理部小委員会
岡山大学歯学部高柴教授と面会
本会学院 衛生教育実習（御野小学校） |
| 4日 | 歯の衛生週間啓発活動（岡山駅前広場）
日学歯 公益法人制度改革検討委員会
訪問歯科委員会
せとうちテレビ「せとうちパレット930」出演 | 18日 | 岡山県老連健康づくり推進委員会
本会学院 臨時教務会議 |
| 5日 | 審査委員・検討委員連絡協議会
社会保険部検討委員会
本会学院見学会 | 19日 | 日本歯科医療管理学会中国支部第1回役員会（広島）
日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会総会
おぎゃっと21（～20日） |
| 6日 | 歯の衛生週間啓発活動（岡山駅前広場）
歯の健康フェア（くらしき健康プラザ）
救急蘇生講習会（くらしき健康プラザ） | 20日 | 近畿・中国・四国口腔衛生学会（島根） |
| 8日 | 学術部正・副委員長会
訪問歯科委員会 | 21日 | 訪問歯科委員会（～22日） |
| 9日 | 医療管理部小委員会
都道府県歯科医師会地域保健・産業保健・介護保険担当理事連絡協議会（日歯）
日歯第1回社会保険委員会
本会学院 衛生教育実習（御野幼稚園） | 22日 | 日学歯 三役会
中国地方社会保険医療協議会岡山県部会 |
| 10日 | 理事会
編集委員会
読売新聞社と面会（広報） | 23日 | 編集委員会
日学歯 理事会
日学歯 総会
本会学院 合同歯科検診 |
| 11日 | 訪問歯科委員会 | 24日 | 理事会
岡山県学校保健会第2回理事会・表彰審査会
社会保険医療担当者の特定共同指導 |
| 12日 | 診療報酬改定後支部講習会（玉野支部）
国保組合 平成22年度監事会 | 25日 | 岡山県健康づくり財団理事会
日学歯 第1回生涯研修制度運営委員会
NPO救命おかやま総会・記念講演 |
| 13日 | 歯科医師需給問題連絡協議会常任幹事会 | 26日 | 中国・四国地区歯科医師会役員連絡協議会（愛媛） |
| 14日 | 会館・広報合同小委員会
支払基金幹事会 | 27日 | 訪問歯科診療研修会 |
| 15日 | 警察歯科医会ブロック別研修会検死資料作成委員会
印刷会社と打合せ（医療管理） | 29日 | 岡山県介護保険関連団体協議会総会
本会学院 教務会議 |
| | | 30日 | 常務理事会
医療管理部正・副委員長会
都道府県歯科医師会学術担当理事連絡協議会
国保組合 平成22年度第1回本部理事会 |

8月・9月 本会の予定

8月1日	歯科助手資格認定講習会(2)	27日	第110回都道府県会長会議
2日	編集委員会 厚生部共済事業部会	28日	本会監事会 福祉共済会監事会
4日	岡山市歯科医師会「岡山県警察歯科医 会岡山支部講習会」 本会学院 第1回一日体験入学		予算決算特別委員会 公益法人制度改革説明会
5日	理事会 第57回岡山県学校保健研究大会	29日	歯科助手資格認定講習会(5) 歯科医師需給問題協議会第41回常任幹 事会
6日	本会学院 第1回学院運営協議会		歯科医師需給問題協議会第13回幹事会 (総会)
7日	中国地区歯科衛生士養成機関連絡協議会		
8日	歯科助手資格認定講習会(3)	9月1日	編集委員会
9日	支払基金幹事会	2日	理事会
11日	編集委員会 警察歯科医会ブロック別研修会検死資 料作成委員会	9日	理事会 編集委員会
12日	理事会		日本歯科医師会代議員会(～10日)
17日	渉外部委員会	12日	歯科助手資格認定講習会(閉講式)
18日	医療管理部正・副委員長会	16日	理事会 編集委員会
19日	理事会 編集委員会	18日	中国地区歯科医師会連合会親睦野球大 会前夜祭
21日	第9回警察歯科医会全国大会(神戸)	19日	中国地区歯科医師会連合会親睦野球大 会(岡山県野球場)
22日	歯科助手資格認定講習会(4) 厚生部文化事業部会レクリエーション 「木下大サーカス」	22日	編集委員会 医療管理部正・副委員長会
24日	編集委員会 中国地方社会保険医療協議会岡山県部会	26日	第157回定時代議員会 第125回定時総会
25日	国保組合 支部運営委員会	30日	理事会
26日	第11回中規模県歯科医師会連合会 新見歯科医師会講演会		

8月・9月 支部の予定

8月1日 岡山支部四師会役員全体協議会	10日 岡山支部第10回理事会
6日 児島支部理事会	14日 新見支部理事会
5日 津山支部定例会	15日 瀬戸内支部支部会
10日 岡山支部評議員会 新見支部理事会	16日 吉備支部理事会 小田支部勉強会
19日 小田支部勉強会	勝・英支部定例会
20日 岡山支部班長会・第9回理事会	18日 岡山支部第197回臨床放談会
25日 津山支部理事会	19日 玉島支部支部旅行（～20日）
29日 児島支部ゴルフ大会，108会	22日 岡山支部第101回定時総会
9月2日 津山支部定例会	24日 岡山支部第11回理事会
9日 勝・英支部と真庭支部の親睦ゴルフコンペ	29日 津山支部理事会

* はこちら編集室 *

谷本 哲也 「『iPad』が欲しい!？」

5月末に、日本で『iPad』が発売され、早くも2ヶ月。発売前は「素晴らしい。さすがApple」「こんな大きなもの、日本じゃ売れない」などなど賛否両論であったが、爆発的に売れている（と思う）。新し物好きでゲーム大好きな（元ゲーマー?）自分にとっては、これ1台にあらゆるものを詰め込むことが出来る、とてもとても興味を引かれるアイテムの1つだ。

アマゾンが『キンドル』というeBook（電子書籍）端末を発売してアメリカで好調とも聞くと、SONYも今年中にワイヤレス機能を搭載した『リーダー』を発売すると言う。それに加えて『iPad』。eBookの普及に拍車がかかるかも？

髪は減少は困ってしまうが（苦笑）、紙の節約はエコにつながる。紙の匂いや手触りなど、実際の本の良い所は一部のお気に入りのものとして残っていくだろうが、『iPad』の発売を機に、そろそろ世界はペーパーレスの時代に突入の予感？

そんな事を色々と考えてる間に6月24日には『iPhone4』も発売され、Appleファンとしてはもう我慢できない！何て言って買おうかな！？

患者さまの満足度100%を目指して!!

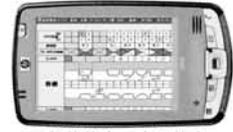
統合電子カルテシステム

Hi Dental Spirit XR

ハイデンタルスピリットXR

レセプト
電子請求に対応!

セキュリティ
iRDB



●視診検査・歯周検査
無線入力端末 (PDA)

カルテの真正性

視診検査



歯周検査



カルテ作成



治療説明
「i-Spirit」



先生の便利をひとつに集約した、
画期的なシステムです!

指導箋文書



画像管理



予約管理



<地域密着 即行く、即やる>



<サポートは私たちに
おまかせください>

◎日立特約店 お客様の満足が私たちの喜びです。



東和/Hiシステム株式会社

本社 〒700-0971 岡山市北区野田3丁目12-33 FAX 086-243-6838

TEL 086-243-3003(代)

<http://www.towa-hi-sys.co.jp>

日本の保険は、ジャパンが変える。

保険をもっと便利にもっと身近に、もしもの時にお客さまを守る個人用自動車総合保険「ONE-Step」やインターネットによる契約と行き先別にリスクを細分した新・海外旅行保険「off! (オフ)」など。あったらいいな、をカタチにする柔軟な発想ときめ細やかなサービス。21世紀、日本の新しいライフスタイルに合った高品質の安心を力強く、ご提供します。



損保ジャパン

株式会社 損害保険ジャパン

岡山支店 営業課
〒700-0913 岡山市北区大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル
TEL:086(225)1045 FAX:086(225)1220

SJ05-12524 (2006.3.1)

損害保険・生命保険の総合コンサルタント



ONE Step

所得補償保険・自動車保険・火災保険
生命保険等 先生方一人一人にあった
アドバイス・提案をさせていただきます。

損害保険主力商品 (引受保険会社: 損保ジャパン)

- ・岡山県歯科医師会団体所得補償保険 (**団体割引30%**)
- ・個人用自動車総合保険 (ONE-Step) ・火災保険 ・傷害保険 ・その他損害保険全般
- *自動車保険・火災保険につきましては、診療報酬から引き去りの集団扱制度をご利用いただけます。(その場合は、集団扱一括割引等により保険料が**通常より約5%割安**になります。)(集団扱契約としてご契約いただけるのは、保険契約者および被保険者が損保ジャパンの条件を満たす場合のみとなります。詳細については取扱代理店または損保ジャパンにお問い合わせください)

THANK YOU



© JAPAN-DA

生命保険主力商品 (損保ジャパンひまわり生命)

- ・医療保険 健康のお守り (新終身医療保険 医療保険 08)
日帰り入院から保障、先進医療・三大疾病入院一時金等付帯可能
- 損害保険・生命保険ともに詳細については、ご連絡いただけましたらご説明させていただきます。

〈取扱代理店〉 株式会社ジャパン保険 岡山

大正6年創業 代表取締役社長 木口昌則 代表取締役会長 江見昌造
〒700-0913 岡山市北区大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル 5階
TEL 086-231-2840 (代表) FAX 086-231-2890
URL <http://www.sompojapan-ag.com/a/y-oag/> E-MAIL office@y-oag.com
(SJ09-08496 2010/02/10)

やがて...

医師

仲間の中で磨かれ、支えられ
それぞれの未来へつながる
今的一步を自らの脚で踏み進めて...

平成23年度入試説明会を
下記の日程で開催致します。
ご確認の上ご参加ください。

地区	日程	会場	地区	日程	会場
大阪	9月8日(水) 12:00~16:00	大阪新阪急ホテル 2F(雪の間) ●大阪市北区芝田1-1-35 ☎(06) 6372-5101	仙台	9月16日(木) 12:00~16:00	ホテルメトロポリタン仙台 5F(竹の間) ●仙台市青葉区中央1-1-1 ☎(022) 268-2525
福岡	9月9日(木) 12:00~16:00	博多都ホテル 3F(柱の間) ●福岡市博多区博多駅東2-1-1 ☎(092) 431-2035	名古屋	9月22日(水) 12:00~16:00	名古屋マリOTTアソシアホテル 17F(楠の間) ●名古屋市中村区名駅1-1-4 ☎(052) 584-1111
東京	9月15日(水) 12:00~16:00	八重洲富士屋ホテル 3F(紅葉の間) ●東京都中央区八重洲2-9-1 ☎(03) 3273-2111	札幌	9月30日(木) 12:00~16:00	札幌グランドホテル 東館 3F(雪の間) ●札幌市中央区北1条西4丁目 ☎(011) 261-3311

ご説明は個別にさせていただきます。ご都合の良い時間に随時お越しください。

- 中学1・2年生や転・編入学ご希望の保護者の方も参加できます。
- 参加ご希望の方は、電話・FAX・ハガキ・Eメールなどで、昭英高等学校入試事務局までご連絡ください。なお、事前のご連絡がなくても当日受付をいたしますので、ご参加のほどお待ち致しております。

学校見学随時受付中

土・日・祝日も可 ご希望の方は、電話・FAX・ハガキ・Eメールなどで昭英高等学校入試事務局までご連絡ください。

 **昭英高等学校** 男女共学
全寮制

転・編入学随時受付中
—— あきらめる前にご相談を!

資料請求
お問い合わせ先

914-0198 福井県敦賀市長谷65-98
昭英高等学校入試事務局入試係

TEL 0770-23-7221 (代表) 0770-21-2040 (直通) FAX 0770-25-8383
URL <http://www.shoei-hs.ac.jp/> · Mail info@shoei-hs.ac.jp

まずはクリック!

昭英

検索 

ASAHI UNIVERSITY

SCHOOL of DENTISTRY



朝日大学歯学部の特長

- ・初年度納付金の大幅減額による入学時の負担軽減
- ・総合病院実習による医科・歯科連携医療の学習
- ・充実した設備による良質な学習環境
- ・海外研修による世界の歯科医療体験

一般入試(I期) 2011年1月27日 広島試験場 新設

OPEN CAMPUS

(開催内容)

歯学部の教育内容の説明、入試概要説明、
模擬実習、ミニ講義、ランチバイキング、
個別相談、国際交流の紹介など

患者型シミュレーターで歯を削るなどの模擬実習が
充実した体験型のオープンキャンパスです。自分に
合った入試が分かる入試説明、個別相談もあります。
朝日大学歯学部の今がよく分かるプログラムです。

模擬実習で歯学部を体験しよう。

7/29(木) **8/22**(日)

9/12(日) **開催時間**
10:00-15:00
(受付開始 9:00)

参加申込、開催内容の詳細は、お気軽にお問い合わせください。

Experience

 **朝日大学**
<http://www.asahi-u.ac.jp/>

 **歯学部**

フリーダイヤル 0120-058-327 (入試広報室)
〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積 1851

平成22年8月1日発行(毎月一回1日発行)
昭和42年4月3日 第二種郵便物認可

岡山歯会報

8月号

通巻第七六三号

定価一〇〇円

編集人

中村 慶男

発行人

酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一―五
岡山県歯科医師会(購読料は年会費に含まれる)

